

令和2年度
補正予算
(第4号)

一般会計
7800万円
追加

主な歳入

国庫支出金 7800万円
新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金外

主な歳出

2030万1千円
移動販売車購入事業
ワゴン車購入事業

1750万6千円
木材チップ生産施設敷地造成工事設計
及び造成工事事業

1487万7千円
新型コロナウイルス感染症対策のため
備品購入事業

310万円
割増し商品券発行事業

地方創生臨時交付金（二次補正）
事業実施計画への事業案提出

地方創生臨時交付金（二次補正）の事業実施にあたり、町長より議会の考えを求められたことから、去る7月17日、以下の事業案とその目的・効果を示し町長に提出しました。

具体的な事業案	事業の目的と効果
移動販売車の更新	コロナ対策の一環として移動販売のさらなる充実と高齢者の見守りや買い物難民を支援し、地域経済の活性化の促進を図る。
商品券の配布とプレミアム商品券の発売	コロナ収束後の町内消費喚起と誘客対策を進め、観光や経済の活性化を推進する。
町内限定としたスタンプラリーやクーポン券の発行	町内飲食店や宿泊施設、観光施設への更なる利活用促進を図る。
新たな林産事業へ取り組むための基金の創設	木材チップ生産施設の運営に対する木材確保資金や安定した雇用対策により、多様な地域づくりや地域経済活性化を図る。
新たな避難生活実現のための資材配備	公共的な空間内でのコロナ感染防止対策を充実させ、安全・安心の確保を図る。
地区公民館の電源確保対策として簡易発電機の増設配備	激甚化する自然災害への対策・対応の強化を図る。

議会報告・懇談会開催のお知らせ

皆さまお誘い合わせの上ぜひお越しください。

●七ヶ宿町活性化センター 11月18日（水）午後6時30分～

●湯原コミュニティーセンター 11月18日（水）午後6時30分～

※2班編成に分かれて行います。

問 梅津 政志 議員
移動販売車の更新はどのような車種か。また、ワゴン車の購入の目的は。

答 ふるさと振興課長
安全上を考えた現在の車両がベストと考える。
ワゴン車は町のPRを兼ね各施設の送迎など来町者の利便性を図るため。

問 五十嵐 敏夫 議員
大雨で下水道管があふれ民家に逆流した。早急に対策すべきでは。

答 農林建設課長
逆止弁等を取り付けながら対応をしたい。

問 梅津 政志 議員
発熱用診察室出入口の設置予定箇所は。

答 診療所事務長
診療所の西側、デイサービスセンター寄りに設置予定している。

特別会計補正予算（抜粋）

国民健康保険特別会計
診療所発熱用診察室出入口設置工事 130万円

七ヶ宿町営バス特別会計
新型コロナウイルス感染症対策に伴う修繕料 205万7千円